



碧南ロータリークラブ週報

第2951回例会 令和2年8月5日(水)

- 会長 岡本 明弘
- 幹事 鈴木 泰博
- 会場監督(SAA) 服部 弘史

2020-2021 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100



ロータリーは機会の扉を開く

- 会報委員 林 俊行・石川鋼勇・牧野勝俊

●本日のお弁当

大正館

●本日のお客様（ZOOMによる参加）

地区会員増強委員会 委員 竹内淑江様（名古屋城北RC）

会 長 挨拶

失礼致します。今日はいつもと形式が違いますので、よろしくお願い致します。

梅雨が過去3番目の遅さで明けました。梅雨が明けると猛暑で、35度を超える暑さとなりました。コロナ対策でマスク着用の機会が多くなり、熱中症への注意が必要となりますので、会員の皆様にはご自愛いただきますよう、よろしくお願い致します。



岡本明弘会長

本日は今年2月以来、約半年ぶりに卓話の講師をお招きしての例会となります。講師をお招きしてと言いましたが、今回のオンラインでの卓話は名古屋城北RCの地区会員増強委員の竹内さんのミーティングルームに碧南RC側のパソコン2台、スマートフォン1台が招待される形態をとっております。竹内さんには例会の最初からオンラインで参加していただいております。また、やむを得ずSAAの位置を正面にしておりますが、これはパソコン直結のマイクと会場用マイクの2本を持って話すための措置です。マイクにはアルコール消毒で除菌をしまして、接触感染を防ぎながらやらせていただきます。これでZoomを使っただけの例会の環境が整いました。今後、理事会で協議をして、コロナ禍でのロータリーのつながり方、例会の開催方法等を研究しまして、会員の皆様にご提案させていただきます。よろしくお願い致します。

さて、8月は会員増強・新クラブ結成推進月間となります。これはRI理事会が8月の重点分野を指定したもので、ロータリアン、クラブ、地区がそこに焦点を当てて活動する月間であ

るというものです。本日は講師の竹内さんが「柔軟性を活用する会員増強」の話をしていただくと聞いておりますので、私は増強の「強」の部分である、最初の頃のロータリーの考え方を少し話したいと思えます。

皆様ご存知の通り、碧南 RC への入会は色々な手順を踏んでいただく必要がございます。他クラブのことはわかりませんが、かなり厳格な手順を踏んで会員が入ってきております。今は廃止されてしまいましたが、最初の頃のロータリーは1業種1会員制で、親睦を守るために慎重であったようです。なぜ親睦にこだわるかと言いますと、良質なロータリアンが集まる。そこに親睦ができあがる。その親睦によって良質な奉仕を實踐できる。その實踐は個人奉仕である。個人奉仕は団体奉仕より大きなことができるというような考えであったようです。今は考えが変わってきまして、今日の竹内さんの話になりますので、しっかりと聞いていただきますよう、よろしくお願ひ致します。

ありがとうございました。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- 例会変更のお知らせは、今週はございません。
- ロータリーレートの変更ですが、現行1ドル107円が105円に変わります。
- ガバナー月信8月号掲載のお知らせが届いております。
- 日本のロータリー100周年を祝う会より、「日本のロータリー100周年を祝う会記念式典・祝賀会開催延期について」のご案内が届いております。新型コロナウイルス感染拡大により、2020年11月24日(火)開催予定を来年5月(日程調整中)に開催する準備を進めているということで、連絡がきております。日にちが決まり次第、ご案内させていただきます。
- 日本のロータリー100周年実行委員会より、「記念切手 日本のロータリー100周年 発行のお知らせ」が届いております。
- 高浜 RC より 2020-2021年度クラブ事業計画書が届いております。
- 8月12日(水)は定款第7条第1節(d)(1)による休会となりますので、よろしくお願ひ致します。
- 次回の例会は8月19日(水)で、ガバナー補佐訪問になります。理事・役員・各委員長の方は、例会終了後にクラブ協議会を開催致しますので、よろしくお願ひ致します。
- 本日の例会終了後に理事会を開催致しますので、関係の方は205号室にお集まりください。



鈴木泰博幹事

委員会報告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 66 名 (内出席免除者 14 名の内出席者 12 名) 出席者 58 名	
出席対象者 58/64 名	出席率 90.63%
欠席者 8 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

木村 徳雄君 高齢者 65 才と世間では言う年頃になりました。しかし、いつまでも元気な老人でいますので、皆さん遊びましょう。

長田 康弘君 本日、卓話していただきます、竹内淑江さんを紹介いたします。

<親睦活動委員会>

会員誕生日

10日 樫山 朋久君 10日 河原 康浩君 19日 加藤丈太郎君
24日 鈴木 洋君 29日 宮地 秀夫君 29日 山田 純嗣君
30日 倉内 裕君

奥様誕生日

25日 新美 宗和君の奥様 雅代様 30日 鈴木 並生君の奥様 まゆみ様

クラブフォーラム

「柔軟性を活用する会員増強と退会防止」

地区会員増強委員会 委員 竹内淑江様

改めまして、皆様こんにちは。名古屋城北 RC 所属、地区会員増強委員の竹内淑江でございます。

先に私のプロフィールをご紹介頂きましたが、少しだけ付け加えさせていただきますと、私自身のロータリー歴はわずか 6 年程ですが、実は私は父の後を引き継ぎロータリーに入会させて頂きました。ですから、ロータリーそのものを私が感じさせて頂いておりましたのは 20 代半ば頃からですので、30 年近くロータリーの方との色々なお付き合いをさせて頂きながら、ここまで進んで参りました。もう 1 つ付け加えさせていただきますと、主人も数年前まで他地区のロータリークラブに所属させて頂いておりました。ロータリーというものは、このように縁が縁を繋いでいくものなんだなというふうに私自身感じております。



竹内淑江様

今回は碧南 RC の皆様とご縁がございまして、こうして繋がりを持つことができました。また、Zoom という媒体を使用しての全く新しい形での卓話ということですので、途中でもしかしたら想定外な問題が起きる可能性もあるかとは思いますが、どうかロータリーの友情に免じてお許し頂きますよう、よろしくお願い致します。

会員増強委員としての卓話の前にオンラインスタイルにつきまして、少しお話しさせて頂こうと思います。私共、名古屋城北 RC では 4 月、5 月に Zoom を使いまして、模擬的な例会、理事会という形で開催させて頂いておりました。また、今年度からは Zoom を使ったの例会とリアルな混合例会につきましても、理事会におきまして承認を受け、開催しております。もちろんこの形での例会につきましても、各会員の考え方も様々でございまして、メリット、デメリットもございます。私共、名古屋城北 RC は会員数が 26 名という少人数のクラブで、碧南 RC 様と比較致しますと、半分くらいのメンバーしかおりません。ですから、割と連絡もスムーズに行えて、オンラインスタイルに切り替えることができたのかなというふうに感じております。

メリットと致しまして、Zoom という媒体は、

- ・携帯電話からでも簡単に参加が可能
- ・自宅からでも（場所を選ばず）例会に参加が可能
- ・ロータリーソングも会員全員で歌うことが可能（私共のクラブでは経験済み）
- ・最大参加人数は約 1,000 名まで可能な為、皆さんの顔を画面上に表示して一度に確認することができる

デメリットと致しましては、

- ・インターネット環境の整備が必要
- ・お食事をしながら隣の席の会員と会話を弾ませることができない
- ・リアルな人間感（温度感）を感じるできない
- ・皆さんの反応を一度に感じるできない
- ・発表されている会員の方だけが主になってしまう

他にも様々なメリット、デメリットがございますが、各クラブによってカラーがございまして、そのカラーに合わせて WEB 上での例会形式を整備させていくことが必要ではないかと思っております。

しかし現状、COVID-19 禍におきまして、世界が変わり、政治も企業も学校も家庭も、もちろんロータリーの形さえも変わりつつある訳ですので、企業の多くの方はテレワークを取り入れ、自宅からのワーキングスタイルとなりました。大学におきましては今も尚、オンライン授業を行っているところが沢山あります。我々、ロータリーにおきましても、今年 6 月のハワイ世界大会がロータリー初のバーチャル世界大会として開催されたのは皆様もご存知だと思います。私もハワイ国際大会には登録しておりましたので、例えバーチャル大会であったとしても参加してみようと思い、パソコンを前にチャレンジ致しました。COVID-19 が一旦落ち着きを見せたかのように思われましたが、6 月から第 2 波が押し寄せてきております。この新たな感染症に打ち勝つためにも、オンラインという手段を取り入れていくことが今後のロータリー活動にも必要不可欠ではないかと感じております。

それでは、会員増強委員と致しましての本題に入っていきたいと思います。本日は「柔軟性を活用する会員増強と退会防止」についてお話しさせていただきます。

現在、ロータリーの現状は既に皆様もお感じにはなられているとは思いますが、ロータリーの世界的会員数では2019年6月と2020年5月で見ても、会員数は減少しております。もちろん日本の会員数も減少しております、我が2760地区におきましても、やはり減少しております。昨年度、2760地区ではあと一步で5,000名に手が届くところまでできておりましたが、今回のCOVID-19の影響によりまして、退会者が増加し、再びこれに及ぶことができませんでした。

COVID-19の対応策と致しまして、RI、地区も迅速にこれらを打ち出して参りました。

- ・クラブ例会、理事会のオンライン化
- ・例会出席を義務付けない
- ・ガバナーの年内クラブ訪問のオンライン化
- ・地域リーダーの年内研修セミナーのオンライン化
- ・例会の開催方法、取り消しについては各クラブがそれぞれのクラブの判断にて行う
- ・2760地区におきましては、各クラブ理事会の承認で、昨年度末の退会希望に対して本年度1年間限定で会費免除の休会を認めることができる

などの推奨事項が上がって参りました。これらの連絡を受けまして、それぞれのクラブが議論を重ね、新しい形の例会を模索しながら4月、5月、6月を駆け抜けて参りました。

私たちロータリアンはいつの時代もその時代を全力で生き抜いております。例えその形が本来のロータリーのものとは違うことがあったとしても、ロータリーとして、ロータリアンとしての根本は何も変わりません。現状に目を向けることが必要であり、今を乗り切る為、また、今後の会員を増強する為、退会者を防止する為に新しい形のロータリーにほんの少しだけ目を向けてみる必要があると思います。

では、新しい形として何があるかということなんですが、もちろん現在のようなオンライン形式で行う例会、理事会等もございしますが、会員増強で最も目を向けていかななくてはならないことは、女性会員と若い年代の会員増強という点になると思います。2760地区は国内で1番の会員数を保持しております。RIの地区におきましても、12番目に会員数の多い地区であります。しかし、他の地区と比較致しますと、女性会員がとても少ない点が目立ちます。私自身は先に述べました通り、父からの継承ということでロータリーに入会致しましたので、違和感を持つことはありませんでした。やはりこの地区特有なものがあるのでしょうか、なかなか女性会員の増強には難しいところがあるようです。碧南RC様におかれましては、現在、女性会員が4名お見えになられているということをお聞きしておりますので、更に増やしていただくと良いかなと思っております。RIでは高いレベルでの役職で活躍されている女性会員が沢山見えますので、リーダーシップをどんどん発揮して頂ければと思っております。これは女性に限ってお話しさせて頂いておりますが、若い世代の会員増強にも繋がる話でございまして、今回のようなオンラインシステムが取れる形になっていけば、オンラインに関しては若い世代の方が強いです。そういった方々からのアドバイスを頂きながら、クラブ運営をしていくのが良いのではないかと思います。また、女性が仕事を持ち、家庭を持

ち、更にロータリーという場で活動することは、家族、職場の方々などの理解を得られないととても大変なことだと思います。オンラインでの例会参加が承認されれば、女性会員の入会も増すのではないかと思います。

また、今期は衛星クラブについても重点を置いております。今回のような世界的な不況時に少人数で結成が可能で、会費を抑えることも可能という点におきましては、移籍することで退会を抑えることもできます。衛星クラブは当初は新しいクラブを増設するために考えられたシステムでしたが、COVID-19 禍で会員のニーズに対応するための新しい方法として、今後注目されていくのではないかと思います。

これらの新しい形は各クラブのカラーに合わせ、そのクラブに相応しい対応をされていくことが望ましいと思います。もちろんロータリーの基本的な方法はどんな時にも変わることはありません。各クラブが定款に照らし、細則変更を行い、他クラブとの情報交換を行い、連携を続けていくことでより良い形を作り上げていくことが大切なのではないかと思います。

そして、会員増強と退会防止におきましての大原則 3 点を確認していききたいと思います。

- ・現会員、入会候補者のニーズを知ることの大切さ
- ・キーマンとなるリーダーが必要
- ・会員増強委員と他の委員会との連携の必要性

この 3 原則を基本として、柔軟性ある規則を作り、更にその規則を柔軟に活用し、会員増強と退会防止に繋げて頂きますよう、よろしくお願い致します。

今回の COVID-19 は私達に様々な試練を与えておりますが、その反面、様々な教訓を得ることも与えてくれていると思います。まだまだ今後どのような状況に進んでいくのか予測つかない COVID-19 ですが、皆様と共に乗り越えていくためにもどうか柔軟性を活かした方法で会員増強と退会防止に努めて頂きますよう、よろしくお願い致します。

本日は歴史ある碧南 RC の会員の皆様の前で、こうした新しい形で卓話をさせて頂きましたことに本当に感謝しております。お聞き苦しい点もあったかとは思いますが、最後までご清聴ありがとうございました。

次回例会案内

令和 2 年 8 月 26 日 (水)

第一部 ガバナー補佐訪問 (ビデオ訪問・ガバナー補佐卓話映像視聴)

第二部 卓話「碧南市から Vリーグ参入チーム誕生」

アイシンテルマーレ 監督兼選手 鈴木康平様

〃 ジェネラルマネージャー 磯貝敏春様